

繊維工場跡地を再生利用



オトギノカミマチ
 繊維工場跡地が「おとぎの国」に? カフェやマルシェの複合施設に変身!

2023年7月、一宮市萩原町の住宅街、かつては繊維業で栄華を極めた名残のある工場跡地にメルヘンチックな建物が出現!地名の「上町(かみまち)」のおとぎの国、から「オトギノカミマチ」の屋号。敷地内には、古きノコギリ屋根の工場を再生してマルシェやハンドメイドのワークショップが土・日曜日に開催。また、かつて女子寮や工場事務所だった昭和レトロの建物は、解体するには恐ろしい...とリフォームして、ソフトクリームやおだんごの店に変身。年内には古民家カフェやベーカリーショップもオープンする予定。

この複合施設の核となるのが、英国風のメルヘンチックなカフェ「サンドリオン」で、調度品もインテリアもゴージャスで大人のつるぎのカフェ。このカフェはコーヒーではなく、最高級のドイツの紅茶「ロンフェルト」が楽しみ、薔薇の形のあんフラワーバタートーストはセレブな気分!

◆モーニング(限定15食) 10:00~11:00(60分制)
 ◇モーニングセット(¥1,300)
 ウェルカムドリンク、あんフラワーバタートースト、デザート、サラダ、紅茶は13種類からチョイス。

土・日曜日開催のマルシェでは、地元新鮮野菜が並び! 古民家カフェスペース

高橋正子がおすすめする 居心地のいい時間のある... **特別席**

赤く染まる「夕景」をひとり占め!

ウッドデッキから眺める雄大な夕景をぜひ!
富田山公園ウッドデッキ

一宮市南西の「富田山公園」から見た木曾川は木曾三川36景にも選ばれている。2022年春には木曾川の自然を満喫できるグランピング施設を備えた「ウッドデザインパークいちのみや-結(つむぎ)-」がオープンし人気も高い。2023年春には、木曾川を眺望できるウッドデッキ(延長58.2m、幅2.5mの国産木材を使用)を設置し、夜はライトアップも。

※入場は21:30まで、第2・3月曜日開催

レトロチックな館内は座席がゆったりとグレードアップ!
一宮地域文化広場 プラネタリウム館

43年の歴史を持つ一宮地域文化広場のプラネタリウムがリニューアルし、観覧料も2023年10月1日から大人300円(現行60円)に値上げされる。一宮っ子なら一度は校外学習で訪れたことのある当プラネタリウムは、直径18mのドームに年代物の投影機が主役。今回のリニューアルでは座席数をぐっと減らして、広くゆったり星空観賞できるように、ドーム内前方にはステージも設置された。コンサートなどにも利用でき、10月1日からは新たにプラネタリウム館の貸し切り利用もスタートする。

投影機は、開館当初の「五藤光学研究所製GM II-18-AT」で43年間星空を映し出している。

愛知県の公式ホームページ <https://www.pref.aichi.jp>

愛知県の公式ホームページ <https://www.pref.aichi.jp>

愛知県議会議員 **高橋 正子** (一宮市選出)

詳しくは「高橋正子のホームページ」! <https://masakonet.info>

高橋正子事務所

〒491-0044 一宮市大宮1-3-6 グランドメゾン大宮1F TEL(0586)71-2900 FAX(0586)71-5380 E-mail 138@masakonet.info

※お茶の間 PRESS & お茶の間プラスのバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

その他の岐阜エリア

関ヶ原の戦いで、西軍・石田三成の本拠となった大垣城

大垣城



大垣市のシンボル「大垣城」は、全国的にも珍しい4層の天守をもち、慶長5年(1600年)の関ヶ原の戦いでは西軍・石田三成の本拠となり、重要な働きをした。合戦の前日に西軍が勝利を告げた「杭瀬川の戦い」を描いた関ヶ原合戦図屏風が階にシヨラムで再現されている。戦乱の世が去った江戸時代、寛永12年(1635年)以降には石田家が11代にわたって城主として十萬石を統治した。昭和20年の戦災で大垣城は焼失したが、昭和34年に再建され今に至る。

入館料/一般200円(郷土館と共通券) 岐阜県大垣市御町2-52 TEL(0584)74-7875 営業時間/9:00~17:00(最終入場16:30) 定休日/火曜日(祝日の翌日、年末年始) 駐車場/近隣の有料駐車場などを利用

展望室

憧れの「貨物列車」をひとり占め!

稲沢操車場跡地は鉄道ファンの聖地 **JR貨物愛知機関区** 一帯

旧国鉄の三大操車場の一つ「稲沢操車場」の跡地があるJR貨物愛知機関区一帯は、鉄道ファンには聖地とよばれている。愛知機関区構内に留置された機関車を眺められる「特別席」がJR稲沢駅東口にあるコイン洗車場「あらいくま」の一角にある。『機関車見学コース』と銘打って、線路脇の植樹の一角に置かれたベンチと、目の前には時刻表まで掲示されている目の前の機関車にワクワク。

「あいち県民の日」を含む直前1週間(11月21日から27日まで)を「あいちウィーク」と定め、期間中、県の施設等が割引や無料が利用できたり、愛知県の魅力を発信するイベント等が県内各地で行われます。

愛知県議会議員 **高橋 正子** (一宮市選出)

■愛知県議会議員おもな役職・職務実績

平成19年5月~20年5月 民主愛知県議員団政務調査会長
 平成21年5月~22年5月 愛知県議会健康福祉委員会委員長
 平成24年5月~25年5月 民主愛知県議員団幹事長
 平成25年5月~26年5月 名古屋港管理組合監査委員
 平成26年5月~27年5月 民主愛知県議員団副団長
 平成27年5月~28年5月 産業振興・環境対策特別委員会委員長
 平成29年5月~30年5月 名古屋運輸総合協議会会長
 平成30年5月~令和元年5月 新政あいち県議員団副団長
 令和2年5月~令和3年5月 新政あいち県議員団副団長

■プロフィール

昭和57年3月 愛知学院大学法学部卒業、日刊一宮タイムス編集部に入社
 昭和63年8月 一宮タウン情報誌「EGG」を創刊、編集長
 平成12年2月 ㈲お茶の間の通信社を設立、代表取締役
 平成15年4月~ 愛知県議会議員に初当選、現在6期目

■令和5年度所属委員会

○常任委員会/農林水産委員会
 ○特別委員会/子ども・子育て対策特別委員会

愛知県議会議員として、元一宮タウン情報誌 EGG 編集長として、愛知県の情報を発信!

お茶の間+

編集/発行 高橋正子事務所 〒491-0044 一宮市大宮1-3-6 グランドメゾン大宮1F TEL(0586)71-2900

地元新聞記者&タウン情報誌「EGG」取材編集歴30年! 高橋正子が愛知の魅力を紹介します!

愛知県は今「どうする家康」ブーム!

一宮から近い! 名神関ヶ原 ICまで約30分 JR関ヶ原駅まで約40分

リアル体験

第2弾!



関ヶ原古戦場決戦地 徳川家康最後降地

観光推進協議会 PRキャラクター「いさやくん」

大谷吉継 Get!

JR関ヶ原駅前の観光情報発信拠点 ユニークなお土産も満載!

関ヶ原駅前観光交流館

JR関ヶ原駅前にある関ヶ原町の観光情報発信拠点(愛称:いさ!関ヶ原)では、観光案内の他、おみやげショップやレンタサイクルなどあり、古戦場巡りの拠点に!!どん兵衛の東西セットや戦国武将のグッズなどお土産もバラエティ豊富!

食べ比べ! 味の境界も関ヶ原!

昆布だしの「西軍」 vs 「東軍」

cafe mirai

スイーツドリンク付

未来食堂

せきがはら人間村の玄関口として建てられた食堂は、月替わりの手作りランチが人気!

キッチンランチ(¥1,700)

岐阜県不破郡関ヶ原町 関ヶ原西甲斐1950-1 TEL(0584)71-6455 営業時間/水・木・土・日曜日 11:30~15:30 (LO14:30)

岐阜県不破郡関ヶ原町 関ヶ原原字神田1908-1 TEL(0584)43-2717 営業時間/水・木・土・日曜日 11:30~15:30 (LO14:30)

別館には売店やレストランがあり、武将や関ヶ原にちなんだグッズやメニューが揃う!

別館には売店やレストランがあり、武将や関ヶ原にちなんだグッズやメニューが揃う!

愛知、静岡、岐阜の歴史・武将観光施設を巡ってデジタル武将印をゲット!

家康天下道めぐり 第二幕

現在、「大河ドラマ『どうする家康』愛知・静岡・岐阜連携事業推進協議会」(事務局:愛知県観光コンベンション局観光振興課)では、県域を越えた広域での観光誘客、周遊観光等を目的に、家康の源流をたどる全10施設を巡って「デジタル武将印」を獲得できる広域周遊キャンペーン「家康天下道めぐり(第二幕)」を展開中(12月18日まで)!

大河ドラマ『どうする家康』が盛り上がりしてきた! 秋にはいよいよ東軍・徳川家康、西軍・石田三成の天下分け目の「関ヶ原の戦い」へと場面が進み、歴史上の戦いがどのように描かれるのか興味津々。関ヶ原の戦いをリアル体験できるスポットにイザッ! 出陣!

大迫力のシアターで戦国時代にタイムスリップ! 「関ヶ原の戦い」をリアルに体験できる!

岐阜関ヶ原古戦場記念館

戦国時代最大の戦いである関ヶ原の合戦を楽しむ、体験できる施設。1階のシアターでは、縦4.5m、横1.3mの楕円型スクリーンに関ヶ原の戦いがリアルに映し出され臨場感たっぷり!また、1階の広域観光情報コーナーで開催中の「NHK大河ドラマ『どうする家康』展」展々関ヶ原では、出演者等身大パネルや使用衣装などが展示されている。また、2階の展示室では、関ヶ原の戦いの資料や戦国体験コーナーなどがあり、5階の展望室は360度全面ガラス張りのその向こうに関ヶ原古戦場全体が一望できる!

武将よけぱりソフト(¥580)

展望室からは、古戦場をリアルに体験!

戦略武将カレー(¥1,580)

赤味噌パウダー

岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55 TEL(0584)47-6070 入館料/一般¥500、大学生・高校生¥300、中学生以下無料 開館時間/9:30~17:00(入館は16:30) 休館日/月曜日(祝日の場合は翌平日)

せきがはら人間村

関ヶ原製作所内の庭園には、多くのアーティストが制作したアート作品が点在し「せきがはら人間村生活美術館」と呼ばれている。自然の中、鮮やかな緑あふれる庭園のアート観賞はちょっと贅沢な気分。庭園内には「未来食堂」と「cafe mirai」があり、地元食材を使った手作りランチやこだわりのスイーツが楽しめる。

おすすめ寄り道スポット

笹尾山 石田三成陣跡

石田三成は総勢6千で笹尾山を固めて激戦となった。駐車場から5分程登った展望台からは、関ヶ原古戦場が一望でき、歴史ファンにおすすめのスポット。